

北イタリア安全対策情報（2015年7月～9月）

1 社会・治安情勢

当地では5月1日からミラノ万博が開催されており、開催初日はミラノ市内で万博に反対する団体による抗議活動が行われたが、その後顕著な抗議行動は発生していない。

しかし、日本人観光客や出張者などを狙った犯罪は例年と同程度発生しており、特にミラノ中央駅、国際見本市会場及びヴェネツィアの水上バス内などでスリや置き引きなどによる現金及び旅券の盗難被害が多発している。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 犯罪の傾向

ミラノ周辺の観光地及びターミナル駅及び列車内における盗難被害が多く発生している。

(2) 邦人被害事案

当館ホームページ「日本人の被害状況」参照

(3) 邦人以外の被害事案

ア 強盗

- (ア) 8月19日、ミラノ近郊のビメルカーテにおいて、車両強奪事件が発生したが、犯人は逮捕された。
- (イ) 8月31日、ミラノ近郊のローディにおいて、釣り人が車に乗った男3人に襲われ、結婚指輪、時計及びブレスレットを奪われた。
- (ウ) 9月21日、ミラノ市内において郵便局強盗犯2人がバスで逃走したが、犯人は逮捕された。

イ 殺人

- (ア) 7月4日、ピエモンテ州アスティにおいて、たばこ店女性店主が朝の开店直後に殺害されたが、犯人は逮捕された。

ウ その他

- (ア) 7月13日、ミラノ市クロチェッタ駅構内のベンチで88歳の女性がネックレスをひったくられた。
- (イ) 8月9日、ミラノ市ランブロ公園を散歩中の女性が男に襲われたが、女性の抵抗により犯人は逃走し、その後逮捕された。
- (ウ) 8月13日、74歳の男性がミラノ市ガリバルディ駅付近でひったくりの被害にあったが、犯人は逮捕された。
- (エ) 8月17日、ミラノ中央駅で、観光ガイドのふりをした男が観光客に近づき、携帯電話を奪った上、返還の代償として40ユーロを要求、恐喝で逮捕された。

- (オ) 9月2日、ミラノ中央駅で抱きかかえた赤ん坊との間にすりとった財布などを隠し持っていた犯人らが逮捕された。
- (カ) 9月12日、ミラノ市内でジョギング中の女性が襲われたが、通行人により取り押さえられた。
- (キ) 9月13日、カドルナ駅エレベーター内で財布をすりとった犯人5人が逮捕された。
- (ク) 9月23日、ロンバルディア州パビーアで、ガス点検を装い、高齢者宅に上がり込んだ犯人らが、4万ユーロ相当の貴金属を奪い逃走した。

3 テロ・爆弾事件発生状況

特になし

4 誘拐・脅迫事件発生状況

(1) 邦人被害事案

なし

(2) 邦人以外の被害事案

なし

5 日本企業の安全に関わる諸問題

特になし